

高月地域

未来の姿を描く

たかつき

地域力

第29号

《発行》
高月地域づくり協議会
広報研修委員会
委員長 友田 昭夫

《事務局》
高月公民館
TEL (0749) 85-5204
FAX (0749) 85-5744

高月地域のようす
(平成28年7月1日現在)
人口
男 4,893人
女 5,016人
合計 9,909人
世帯数 3,295世帯

高月地域づくり協議会 6年目の活動始まる

高月地域づくり協議会は長浜市になり、高月地域内の公共的団体や個人が連携して、地域の福祉から教育、地域振興まで幅広い活動を住民コミュニティで支えている。子どもや高齢者の見守り、災害発生時の支え合いなど、さまざまな生活のあり方への期待は高まる。一方、地域の活性化は、高齢者の増加、人口減少が進む。自治体の財政的制約も、活動の持続性に影響する。協議会は、協議会長の西坂重和は、

高月地域づくり協議会(会長西坂重和)は、去る四月、高月公民館で定期総会を開き平成二八年度事業計画と予算を決定した。今年度も高月地域のまちづくりの担い手として、継続と新しい対応を活動の軸に据え、六年目の地域づくり活動を始めていく。

地域づくりの活動は、地域が抱える問題や課題に対して行政に頼るだけでなく、自らで解決できることとする。住民自治の困りな行動だ。地域が困らな

計画第一の活動は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。

協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。

協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。協議会では、協議会長の西坂重和は、協議会が中心となり、地域に根付いた活動を行う。

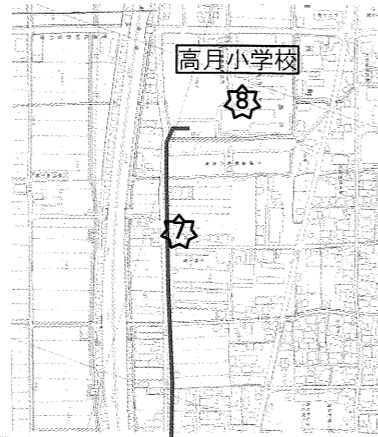
平成28年度高月地協一般会計予算	
予算総額	3,589,000円
〔支出内訳〕	
・部会活動費	877,000円
・若者まちづくり活動費	600,000円
・広報研修費	300,000円
・事務局費	1,772,000円
・予備費	40,000円

- 今年度実施予定の主な事業
- (自治会部会)
 - ・地域課題改善要望
 - ・連合自治会活動の充実
 - ・地域活力メイクアップ事業
- (健康福祉部会)
 - ・高齢者サポート事業
 - ・健康づくりウォーキング
 - ・観音の里平和と鎮魂の祈り祭
 - ・地域サロンの取り組み推進
- (安全環境部会)
 - ・通学路安全点検活動
 - ・地域防災研修会
 - ・地域エコフォスター作戦
 - ・広域自治会防災訓練
- (教育文化スポーツ部会)
 - ・中学生学習支援事業
 - ・文化講演会
- (地域振興部会)
 - ・秋のあったかつき祭り 感謝祭
 - ・食と農と暮らしを考える講演会
 - ・若者によるまちづくり活動モデル事業
- (広報研修委員会)
 - ・たかつき地域力の発行

住民意識調査にご協力を

この地域の資源をどう活かすか、高月地域の将来をどう描くか、協議会では、住民意識調査を実施する予定です。調査は、地域生活の実感、自治会活動、地域の課題や問題点を尋ねています。調査は、年齢にかかわらず、ご協力をお願いします。

○東阿閉自治会児童通学路



東阿閉自治会
児童通学路
8件の危険を
指摘

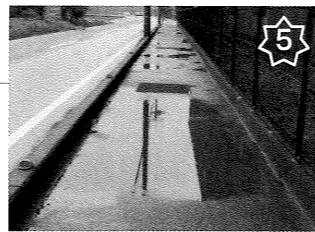
この日も自治会中
央のヤマも前
に二十名の子
に十数名の子
たが集まると
朝のあいさつ
六年生のリーダー
先頭に学校を
元気に歩きた
る通学路は、

二kmの距離だ。
市内の道路は
歩いて、児童
ど歩道が整備
いて、児童は
全に、通学で
ようだが、今
検で、(株)ダ
南西角の信号
断歩道の位置
歩道の交差点
の横断歩道は
危険性が指摘
された。



▽今回の点検で危険、不具合と指摘されたもの

図番号	危険・不具合な場所	危険・不具合な状況
1	ヤンマー会館前から県道へ通じる自治会内の道路	道路幅員が狭く、車道と路側帯が明確でないため車両通行時の行き違いに危険性がある。
2	富司流通倉庫前、熊野方面からの市道と県道との三差路交差点の歩道	緑地帯に植栽された樹木(つつじ)が生長し歩道へはみ出している。児童はじめ歩行者の通行に支障がある。
3	吉田産業寮南、川沿いの歩道	寮側の川沿いに生えた樹木が生い茂り、歩道まで負いかぶさってきて通行に支障がある。
4	(株)ダイチュウ南西角の信号機のある交差点。横断歩道が歩道との直線上にない。	特に下校時、信号待ちの児童は市道からの左折車に巻き込まれやすい危険性がある。
5	(株)ダイチュウ南側、県道の歩道。	排水路上の歩道でグレーチング蓋や排水穴があるが、降雨時に大きな水溜りができる。児童は歩道ブロックや車道を歩くことになる。
6	県道と市道(千田高月線)の交差点	児童は市道を横断して歩道を通行するが、市道・県道の出入り車両が多く、横断歩道がなく市道横断時が危険
7	片桐工業西の交差点。	児童は市道の歩道を通行し、国道へ出る市道(高月東柳野線)を横断するが近年車両の通行量が多くなり、建物による見通しも悪く危険
8	雨など荒天時の傘さし通学	高月小は、雨の日でも二年生以上は傘をさして通学しているが、狭い歩道での通行や強風など周囲が見えにくい。



子どもたちの通学路には こんな危険が

小学生通学路安全点検活動 報告

潜んでいる

4月 通学路点検 6月7日 報告会 を実施

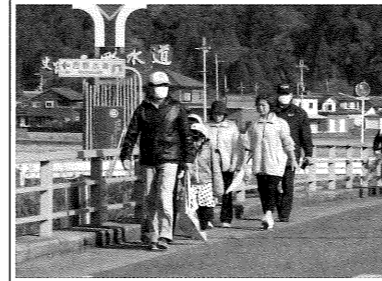
点検した通学路

- 高月小学校
- 古保利小学校
- 七郷小学校
- 富永小学校

- 東阿閉自治会児童通学路
- 重則自治会児童通学路
- 高月布施、高月東高田自治会児童通学路
- 雨森自治会児童通学路



4月11日 東阿閉自治会通学路



4月12日 重則自治会通学路



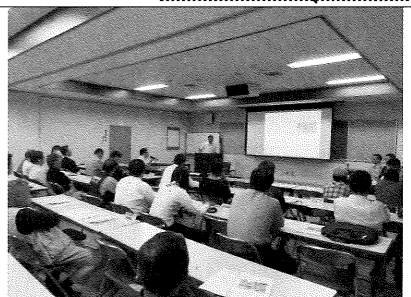
4月13日 高月布施、高月東高田自治会通学路



4月14日 雨森自治会通学路

今年四月、高月地域づくり協議会に加入する伊香交通安全協会高月支部や高月地域内四小学校関係者で通学路安全点検活動が行われ、高月公民館で報告会も開催された。六月には高月公民館で報告会も開催された。危険個所の安全対策について話し合われた。

全国的には、これまで下校中の小学生たちによる交通事故や、犠牲者による交通事故など、重大な事故が頻りに発生している。その都度、通学路の安全が問われ、社会問題として、度々クローズアップされてきた。アッパレで子どもたちは命を奪われている。決してあつてはならない。交通安全について、先ず運転者が安全運転に徹することは、防犯の要諦である。子どもたちを見守ることも、交通安全の要諦である。



6月7日点検報告会(高月公民館)

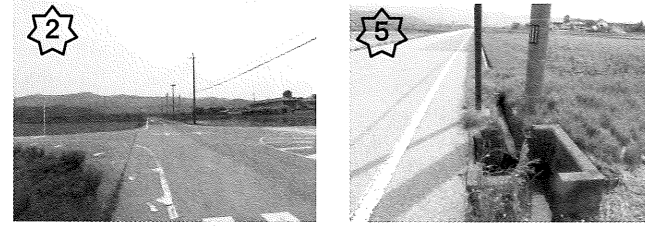
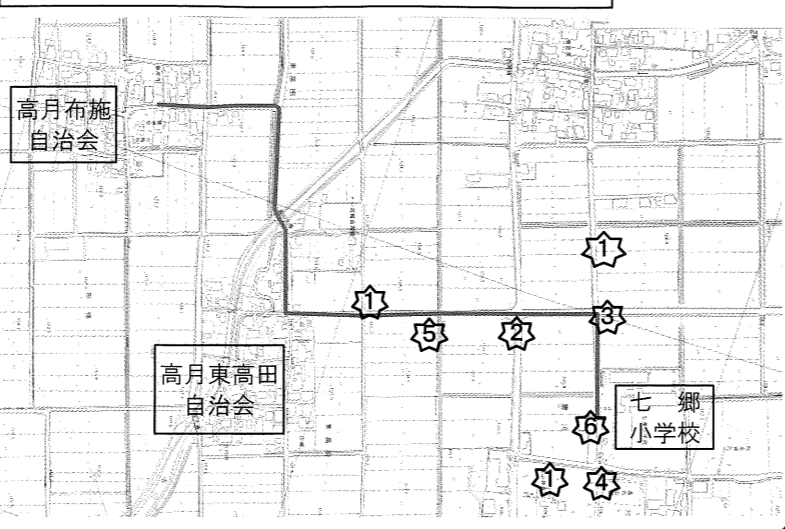
子ども目線で、危険箇所を指摘した。報告会では、児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。

児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。児童の安全確保が最大の目的である。

性敷てがけ確が見でた心市
が設グ急なで車童放ま線道七
望なリが。い。く。と。路。さ。復。路。多。小。郷
ま。ど。ン。る。白。安。の。側。れ。さ。れ。旧。側。く。学。校
れ。更。な。る。ベ。ル。の。線。心。区。帯。を。い。る。い。え。中
る。安。全。の。併。せ。旧。歩。明。く。い。え。中

の田布施 指摘は・東高 6件

○高月布施、高月東高田自治会通学路



▽今回の点検で危険、不具合と指摘されたもの

図番号	危険・不具合な場所	危険・不具合な状況
1	七郷小学校周辺の道路 ・市道井口東高田線 ・市道唐川横山線 ・市道東高田横山線	小学校周辺の市道は路側線等白線がほとんど消失していて、車道と路側帯の区別がつかない。
2	東高田自治会の東。県道と市道の交差点	下校時、市道を横断するが横断歩道がない。

図番号	危険・不具合な場所	危険・不具合な状況
3	七郷小学校北の県道・市道の交差点	道路横断に横断歩道がない。
4	森内公園北の市道の交差点	道路横断に横断歩道がない。
5	東高田自治会の東。市道沿いの農業用水集水柵	集水柵に蓋がない。滑落の危険が心配される。
6	七郷小学校前排水路の擁壁	擁壁が崩れかけている。

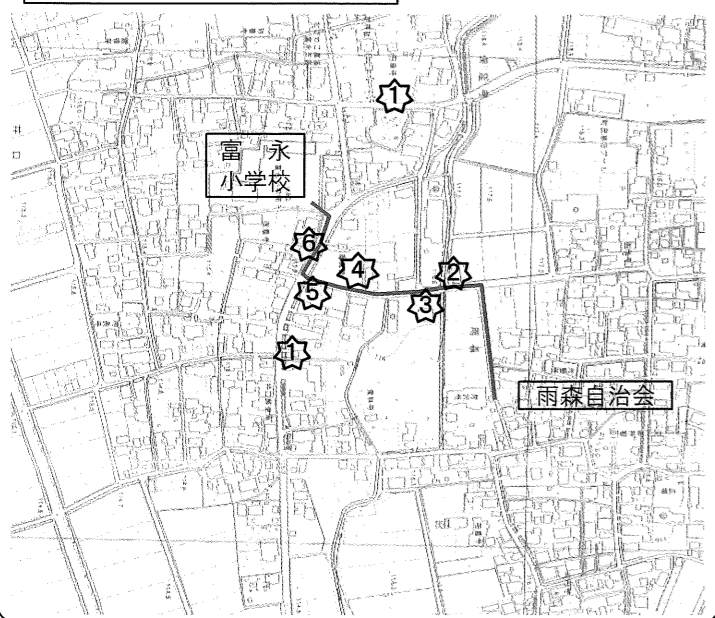
雨森自治会でも6件を指摘

てりが動超未交ののる行やで規てkmのにはの
も安あ車えだ通合秋た者高登制い以速指全自富
ら全るにてに安意かめを齡下はる。下度定て治永
い運が出通制全でらに事者校、にがさゾ会小
た転法会過限対始地、故な中狭こ制毎れ、内の校
いに令うす速策ま元一かどのいの限時、ンの校
。徹をこる度だっ住昨らの児道交さ3車3道周
し守と自を。た民年守歩童路通れ0両0路辺

▽今回の点検で危険、不具合と指摘されたもの

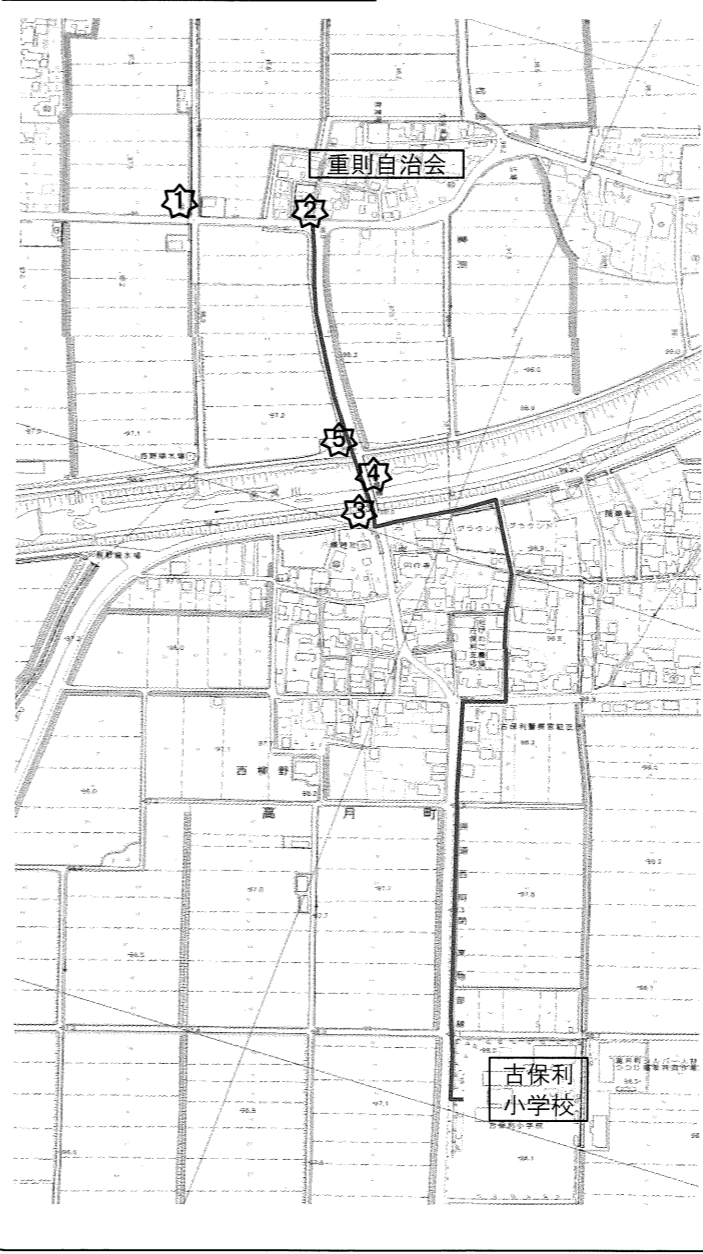
図番号	危険・不具合な場所	危険・不具合な状況
1	富永小学校周辺の道路 ・市道田部井口柏原線 ・市道井口高野線 ・市道井口雨森線	小学校周辺の市道は、いずれの道路も幅員が狭く、路側帯が不十分で自動車との行き違いが危険
2	旧芳洲保育園東、中央幹線水路防護柵	水路防護柵の下部に一部隙間が大きくなっている。
3	市道沿いの竹藪	冬期、着雪で路上に竹が垂れ通行障害が起こる。
4	市道井口雨森線	路側線が消失していても長年復旧されていない。
5	井口宿善寺前の交差点	雨森方面からの車両に対して一旦停止の規制がない
6	ゾーン30区域内道路の速度超過車両	特に学校東の道路は通行量も多く危険

○雨森自治会通学路



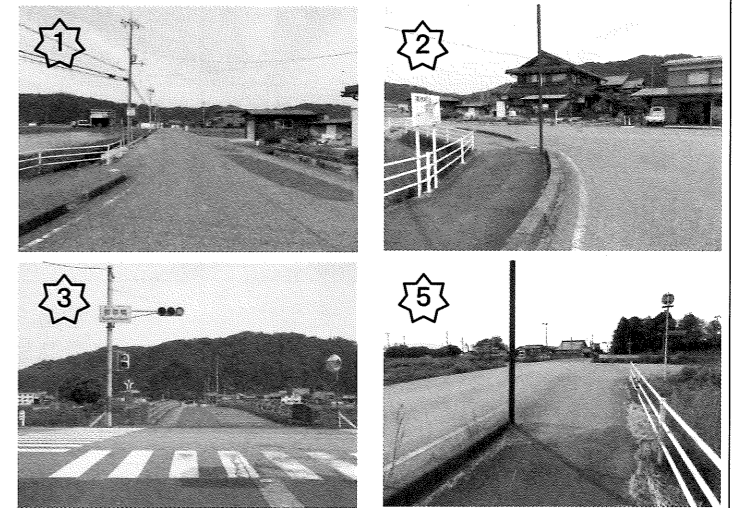
に用三用がケパをと題 さ 雨の日の通学、二学期からカッパを着用！ とカニ認傘年こ
敬が学を全半一着対Pと同 え つも歩幅歩 辛を大えに が全とが でさ活通 な
意決期支学数ト用象Tし校ある かり通行もく子い支人には、雨問なつ子、れ動学 こ
を表しらしの上実つ全で校はだり、者狭歩ど状えでく、風わのど傘てで路のた。
た。英。断。着。で。着。者。ン。ッ。者。会。課。と。ぶ。車。の。道。が。る。が。体。見。日。た。か。安。に。学。と。摘。検。は。る。学。が。は。二

○重則自治会通学路



▽今回の点検で危険、不具合と指摘されたもの

図番号	危険・不具合な場所	危険・不具合な状況
1	西野自治会入口から重則自治会南の区間(市道重則西野熊野線)	道路中心線や路側線等白線が完全に消失し、車道と路側帯の区別がつかない。
2	重則自治会南の大きな三差路交差点	児童の集合場所で道路を横断して歩道を通行するが横断歩道がない。
3	県道菅草橋交差点の信号待機	菅草橋の幅員が狭く、橋上で信号待機の車と児童が重なり、進入車両との交差が非常に危険
4	冬期の菅草橋	降雪時には消雪装置が稼働するが、児童が歩く欄干際に残雪があり車両との行き違いが危険
5	冬期、菅草橋北の斜面	菅草橋手前は急な坂で、橋上の融雪水が流れ込み、凍結して危険



余呉川・菅草橋が最も危険！



態なるが上しはこる通問 してな会。る。小三。簡
がり車あがて昔と。る。湖。の。重
非と。狭。横。草。だ。道。周。な。通。の。い。た。は。近。校。の。重
に。触。進。信。す。で。子。を。道。る。学。緒。通。西。学。が。会
危。し。入。号。が。号。待。機。待。ち。る。ば。一。番
な。う。て。機。橋。ち。る。ば。一。番
の。性。が。の。状。に。く。車。橋。ち。る。ば。一。番

重則自治会 通学路の危険箇所5箇所

みながとみなが

平成28年富永連合自治会・合同防災訓練

BOUSAIフェア

THEME - みんなで守ろう 地域の安全 家族の命 -

日時：平成28年 8月28日(日)午前9時～

場所：富永小学校 運動場・体育館ほか

その時、あなたは
家族と自分の命を
守れますか!?

富永連合自治会 合同防災訓練実施へ

〔井口・持寺・洞戸・高月尾山・保延寺・雨森・高野・新井口〕

東日本大震災から五年余りが経過し、私たちに気の緩みが出始めた頃、又もや熊本地震が発生し、容赦ない自然の過酷さを知らされた。日々家族や自分の命を守る十分な防災・減災対策の教訓としなければならぬ。

富永地域では、これまで各自治会ごとに避難訓練や消火訓練などを実施し、災害発生時に必要とされる「共助」を育む防災活動に取り組んできた。

ところが近年、この自治会も高齢化や過疎化が進み、従来の自治会活動が単独では出来にくくなってきた。大災害が発生した場合に備えて一度は市の指定避難所での避難体験も必要と考え、この夏、富永地域の八自治会が連携し合同防災訓練を実施することとなった。

障害者福祉サービス つつじ作業所の

アルミ缶収集に 今後もご協力を

新聞&雑誌の収集も検討

高月町柏原のつつじ作業所は、障害者総合支援法で定められた、18歳以上の障害者で一般雇用が困難な者に自立に必要な日常生活の訓練を職業として、自活の場を提供する施設です。現在は、自活のため、職業としての製造業、販売業、飲食業、パンや味噌の製造、販売業、アルミ缶の回収業務を行っています。

収集量が漸減傾向

24年度	6,659Kg
25年度	6,799Kg
26年度	5,781Kg
27年度	5,725Kg

〔つつじ作業所調べ〕

アルミ缶の回収業務は、社会の発展に貢献する重要な活動です。今後もご協力をよろしくお願いいたします。

ゾーン30区域内に 啓発看板を設置

8月予定

生活道路内での交通事故を防止するため、地域住民の合意で始まった交通安全の約束が、一部の人で守られていない。みんなが守れるように、市の防犯灯の支柱を借りて左のイラストの啓発看板を立てることになった。

ここはゾーン30
芳洲先生が見てなされる
制限速度を守ろう

この図柄は富永小学校周辺の道路に設置される

編集後記

この夏、選挙権の年齢が十八歳に引き上げられ、若者の政治参加の機会が広がりました。まちなぎは、年齢制限はない。子どもから高齢者まで、政治参加の機会を確保し、地域を良くするために、みんなで守ろう。